

## 全部

### 新ジャンル「野生児お嬢様」

1 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 19:46:59.88  
ID:bjm5aAXL0

どうにもしようがない

2 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 20:21:10.50  
ID:k48qY0US0

期待してる

3 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 20:27:03.77  
ID:0QwV4gue0

お嬢様言葉を喋る野生児ってこと？

4 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 20:31:20.63  
ID:QM4NiGQ10

男「おはよー」

女「あら、おふぁようほざいまふ」ハ`ハ`リ

男「あー、その辺の草止めといた方が良いよ？よく犬とか散歩してるし...」

女「ふう...大丈夫ですわ、ワンちゃんの方もこれから頂くんで 」

犬「 」

男「そっかー...」

5 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 20:36:49.95  
ID:iqhBjICx0

コレ意外と好きかも

6 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 20:47:21.52  
ID:QM4NiGQ10

女「フフ...雨上がりの良いお天気ですこと 」ゴ`ポ`ポ`ポ`

男「でっかい水溜りだねー。あ、ようやく濾過覚えたんだ？」

女「ええ、やはり濾過位は淑女の嗜みですから。どうです、一杯いかが？」

男「いやミネラルウォーターあるから良いや、ごめんね」ゴ`ク`ク`ク`

女「.....」

7 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/05(火) 20:49:13.68  
ID:6+aHhS/YP

女「ウウウゥ〜」

メイド「お嬢様、それは羊ではなく執事です。食べられませんよ」

執事「ちょ、おやめください！ まずいですから！ 草履の裏みたいな味しかしませんから！！」

メイド「どうしてもとおっしゃるなら、せめて生はおやめください」

執事「ちょ、焼いても駄目！ 頑固な寄生虫飼ってますから！！」

メイド「.....うっわぁ」

執事「いやいやいやいやいや！？ 言葉のアヤですって！！」

女「.....」 ギロツ

執事「いやあああああ！！！！ でも食べちゃ駄目えええええ！！！！」

書けるかこんなもんっ！

8 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:29:29.96  
ID: iqhBj1Cx0

嬢「お前人間の匂いがする。」

執事「だって、にんげんだもの。」

嬢執事「みつを」

9 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:35:20.29  
ID: iqhBj1Cx0

執事「お嬢様、お食事の準備が調いました。」

嬢「いただきます。」ムシャムシャ

執「相変わらず素手で召し上がるんですね。」

嬢「うん、うまい。」

執(カレーを素手で食べるとは...やりおるな。こやつ。)

10 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:41:39.05  
ID: iqhBj1Cx0

嬢「じい、なんか捕まえた。」

執事「く、黒光りあずにゃん...！！お嬢様、はやく捨てて、手を洗って下さい！！」

嬢「食えないのか？」

執事「食べられません！」

嬢「捨てたぞ。」

執事「さあ、早くキレイキレイで手を...」

嬢「キレイキレイで手をキレイキレイ？」

執事「Yes！キレイキレイ！」

執事「キレイキレイヤッフー——！！！」

嬢「五月蠅い」

執事「申し訳ありません。」

11 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:42:24.67  
ID:AfpI1KdE0

おい、お嬢様から清楚さを取ったらただの野生児じゃねーか  
つまりこれはただの野生児だな

13 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:46:33.42  
ID:iqhBj1Cx0

嬢「出掛けてくる。」

執事「何処にですか？」

嬢「トキワシティ。鳥狩ってくる。」

執事「そうですか、行ってらっしゃいませ。」

執事（この前プレゼントしたゲームボーイ、喜んで下さったようだ。良かった。）

14 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:47:58.49  
ID:5W+6Lovh0

男「...なあ、嬢」

嬢「なんですか」

男「危ないからいい加減に爪を切れ、不衛生だしな」

嬢「いやです、爪が長いと便利です。食べ物もちぎりやすいです」

男「いい加減食事で手を使うのはやめて道具を使え、道具を」

嬢「嬢は、違う、嬢じゃない、えーと」

男「わたくし？」

嬢「そう、私、私は、道具を使わないほうが便利。道具使うと服も汚れる。だから、ダメ」

男「ハァ・・・」

こんな感じか

15 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:51:45.28

ID: iqhBjICx0

嬢「見て見て」

執事「おや、三点倒立ですか。凄いですねえ。」

執事「でも、その体制だと下着が見えてしまいますよ？」

嬢「大丈夫。わざと」

執事「わざとですか。それなら仕方が...」

執事「え？」

嬢「え？」

16 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:53:09.90

ID: iqhBjICx0

>>14

お前に任せた

17 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 21:55:43.45

ID: j4qL5jUD0

ですわ口調でお願い

19 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 22:17:59.74

ID: RvYBKauG0

支援

執「お嬢様！なんですかはしたない！」

嬢「何を言っているのですか

当家の名に恥じない最高級の毛皮ですわよ」

執「毛皮一枚はジャングルの正装でございます！

本当の身だしなみというのはうんぬん・・・」

嬢「ふふふ、執事ったらまるで威嚇するテナガザルですわね」

執「お嬢様ああああああ！！」

21 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 22:35:29.45

ID: RvYBKauG0

執「お嬢様、犬とお遊びになるのは一向に構いません。構いませんが・・・」

嬢「ぐるるるるるるる

執「犬とボールを奪い合うのはおやめ下さい！！」

犬「ワンワン！」

嬢「犬は楽しいそうですわよ？」

執「犬語を理解されてはなりませんぞおおおおお！！」

22 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 22:44:18.40  
ID:j4qL5jUD0

>>21

いい

続けてくれ

23 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 22:45:59.31  
ID:RvYBKaUg0

執「む？お嬢様の部屋からなにやら声が・・・」

嬢「アワワワワワワワ

執「野生のコミュニケーションはいけませんぞおおおお！！」

27 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 22:53:53.79  
ID:RvYBKaUg0

嬢「執事、これはなんですか？」

執「ご夕飯にございます」

嬢「これは・・・肉？」

執「左様でございます  
本日は国産和牛のフィレステーキ・・・お嬢様？」

嬢「・・・」グッ

執「泣いていらっしゃるのですか？」

嬢「ごめんなさい執事。  
ちょっとサバンナでのことを思い出して」

執「お忘れ下さいませえええええええ！！」

28 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 22:58:28.71  
ID:RvYBKaUg0

嬢「ねえ、執事」

執「何でございますか？」

嬢「どうして人間界では、このような布を上下に分けて身につけるのです？」

執「・・・そ、そういうしきたりにございます」

嬢「でも、何枚も重ねたのでは動きにくいでしょう？」

執「そういうものでございます」

嬢「・・・でもこの”ぱんつ”や”ぶらじゃー”というものは無くても良いのではありませんか？」

執「・・・なぜそれを手に持っていらっしゃるのです？」

嬢「動きづらかったものですから」

執「穿いてないというやつでございますかあくあwせdrftgyふじこ！！」

メイド長「執事様にご乱心よ！取り押さえて！」

29 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 23:06:06.14

ID:RvYBKaUg0

執「今日から学校でございます」

嬢「楽しみですわ」

執「お嬢様、元野生である事を話してはなりませんぞ」

嬢「分かってます」

執「下着もちゃんとつけられましたな？」

嬢「動きづらいですわ」

執「それでは学校までお車でお送り致します  
SPもつけさせますのでご安心を」

嬢「・・・」

執「？ どうなさいました？」

嬢「よくも母さんをおおお！！」

執「あれはハンターではございません！ございませんぞおおおお！！」

32 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 23:34:28.44

ID:RvYBKaUg0

嬢「皆様、はじめまして  
嬢と申します

クラスの男「ヒリッ(スゲー可愛くね??)」

クラスの男「ヒリッ(あの有名な家のお嬢様かよ)」

クラスの男「ヒリッ(オーラが違うなオーラが)」

先生「じゃあ、嬢はあの後ろの席な」

嬢「はい  
ところで先生様？」

先生「様はいらないぞ。どうした？」

嬢「先生はアフリカにお住まいですか？」

先生「・・・?いや、どうして？」

嬢「アフリカ象の臭いがしましたもので」

先生「まじで！！」

33 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 23:37:07.17  
ID:aY0p1u3PP

これは新しい

34 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 23:44:40.55  
ID:RvYBKaUg0

男「嬢さん、こんにちわ」

嬢「あら、隣の席の男さん、ご機嫌いかが？」

男「あの、前々から聞きたかったんですけど」

嬢「何ですか？」

男「その腕の傷跡は・・・いや、ごめんなさい  
聞かれたくないですよね・・・」

嬢「・・・」

男「・・・」

嬢「これはね、私が小さい頃の傷跡ですわ」

嬢「お母様達の群れからはぐれて一人彷徨っていた時に・・・」

男「ストップストップって・・・ええええええええええええ？」

35 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/05(火) 23:57:50.37  
ID:RvYBKaUg0

男「興味本位で何やら複雑な事情を聞きだしてしまった気がする」

嬢「男さん、顔が真っ青ですわよ？」

男「！ な、なんでもないです！」

男「えっと、話しにくければ別にいいんですけど・・・」

男「その、”群れ”っていうのは・・・」

嬢「！！(バレたかしら！)」

嬢「違うんですの！群れというか、その・・・  
お父様とお母様が別々に暮らしております！」

男「ああ、ご両親、お忙しいんでしょうねえ」

嬢「そうなんですの！  
ですからお会いになるのは繁殖期の時だけで・・・」

男「おっとおおお！それ以上は言わないで下さい！！」

36 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 00:05:28.18  
ID:WkvSlg0j0

男「（今日はとんでもない日だった）」

嬢「お、男さん？」

男「わぁっ！嬢さん！？」

嬢「あの、今日の帰り、途中までご一緒しても宜しいかしら？」

男「え！？ま、まぁ。」

嬢「良かった！何やら誤解されているようでしたから」

男「ご、誤解ですか」

嬢「では、放課後に」ニッコリ

男「は、はぁ（消されたりしないよな）」

37 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 00:11:23.94  
ID:WkvSlg0j0

（帰り道）

男「あ、あんなところに捨て犬が」

嬢「あら本当ですわ」

男「どうしましょう？」

嬢「私が連れて帰りますわ」

男「そうですか、よかったな犬」

犬「くーん」

男「それじゃあ、僕はこっちですから、ここで」

嬢「御機嫌よう」

（嬢宅）

執「お帰りなさいませお嬢様」

嬢「執事、この犬をソテーに」

執「なりませんぞおおおおおお！！」

疲れた

てか見てる人いんのかな

38 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 00:15:43.16  
ID:8aa/docy0

いるに決まってるだろ

39 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 00:30:29.89  
ID:raV0Tex60

いるからがんばって

40 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 00:36:37.40  
ID:WkvSlg0j0

いるのか

じゃあもう少し頑張る

執「地震じゃああああああ！！」

執「お嬢様をお守りせねば！！」

執「お嬢様ああああああ！！」バン！

執「っていない！？一体どちらへ！？」

執「・・・おさまったか」

執「お嬢様、一体どこへ行かれたのだろうか」

嬢「執事、何してるんですの？」

執「お嬢様！今まで一体どこへ！」

嬢「危ない気がしたので外へ」

執「・・・野生の勘でございますか・・・」

42 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 00:43:26.64  
ID:WkvSlg0j0

嬢「今日もいい天気ね、執事」

執「左様でございますな」

嬢「あっ！あぶない！！」

執「いかなさいました！？」

嬢「ほら、あの交差点で子どもが飛び出して・・・」

執「さすがお嬢様、数キロ先の交差点まで見えなさるとは」

嬢「あら、お父様はもっと先まで見えますわよ？」

執「 ” そのお父様 ” のことはお忘れ下さいませ！」

43 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 00:52:18.21  
ID:WkvSlg0j0

嬢「執事・・・ちょっといいかしら」

執「！お嬢様、お顔の色が優れないご様子、いかがなさいました」

嬢「人は元々猿であったというのは本当ですか？」

執「はあ、諸説ございますが、その説が最有力説でございます」

嬢「そんな・・・ではお父様とお母様は・・・」

執「申し上げにくい事でございますが・・・  
本当のご両親ではございません」

嬢「・・・」

執「お嬢様・・・」

嬢「では本当のお父様とお母様は、何猿ですか・・・？」

執「人間でございます！！」

44 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 00:56:09.66  
ID:WkvSlg0j0

メイド「おかしいですね」

メイド「確かにここに・・・」

執「どうした、なにかあったのか？」

メ「ここにあったドッグフードが箱ごと消えて  
執「お嬢様あああああ！！いけませんぞおおおお！！」

46 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:06:21.40  
ID:WkvSlg0j0

嬢「執事はいつも「なりませんぞ」ばかりですわね」

執「お嬢様が心配なのです」

嬢「そんなに心配しないで欲しいですわ」

嬢「そうですわ、執事、こんな言葉をご存知かしら？」

執「何でございましょう？」

嬢「ハンターは目で殺せ」

執「・・・」

執「なにやら知りたく無い世界を知ってしまったようです」

47 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:10:20.36  
ID:8aa/docy0

執事がいいよ執事

もちろん執事は黒服とセバスチャンという名前が似合いそうな壮年のおじさまだろうな!?

48 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:12:40.77  
ID:lm12sXPd0

執事萌えと聞いて

49 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:13:08.66  
ID:WkvSlg0j0

男「あ、奇遇ですね嬢さん。」

嬢「あら、男さん。」

男「どこへ行くんですか？」

嬢「ちょっとお花を買いに」

男「そうですか、嬢さんらしいですね」

嬢「ありがとう。では、御機嫌よう」

男「はい、また」

男「嬢さん、なんで食品売り場に行くんだろう」

-----

>>47

執「ではセバスチャンの名を頂きましょうかな」

50 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:20:41.78  
ID:WkvSlg0j0

セ「よいですか？無闇に土を掘り返してはいけませんぞ！」

嬢「分かりましたわ」

セ「ときにお嬢様、足の泥汚れは何ですか？」

嬢「さっきボボンゴと遊んでいた時に

セ「お嬢様」

セ「犬にそれっぽい名前を付けることも禁止でございます」

嬢「・・・ボボンゴ」

セ「チャーリーでございます！」

51 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:22:54.86  
ID:8aa/docy0

セバスチャンになってくれて非常にうれしい

53 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:28:39.52  
ID:WkvSlg0j0

嬢「セバスチャンのうそつき！」

セ「何ですか、やぶからぼうに」

嬢「人間と獣は違うといいましたわね!？」

セ「いかにも、申し上げましたが」

嬢「カナウ姉妹に伺ったら、男は皆獣だっておっしゃっていたわ！」

セ「おのれ面倒なことを」

54 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:32:19.85  
ID:WkvSlg0j0

セ「・・・という訳で男も獣ではないのです」

嬢「なるほどですわ」

セ「ご理解いただけたようで何よりでございます」

嬢「男はハンターですね？」

セ「二度とカナウ姉妹の所へ行ってはいけませんぞ」

55 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:42:36.25  
ID:WkvSlg0j0

男「ごめんください」

セ「・・・どちらさまですか？」

男「嬢さんのクラスメイトの男です」

セ「ほう、ご用件をお伺いいたします」

男「先日、嬢さんに頼まれた物を持ってきたんです」

セ「それでは、お渡ししておきましょう。  
その頼まれたものとは？」

男「このハムスターなん

セ「大変危険でございますのでお持ち帰り下さいませ」

56 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:47:37.43

ID:DzAqTx820

狼に育てられた女の子が人間界に戻ってきて金持ちの両親の元で人間に戻っていく話かと思ったの

57 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 01:52:49.21

ID:WkvSlg0j0

嬢「セバスチャン・・・ぐすっ」

セ「お嬢様！一体どうなさいました！？」

嬢「友人にひどい事を言われましたわ・・・」

セ「な、なんですと！？一体どちらの方です？  
何と言われたのですか！？」

嬢「お前はたてがみがあるからオスだろう・・・と」

セ「ライオンの友人など認めませんぞおおおおおお！！」

58 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 02:01:02.82

ID:WkvSlg0j0

セ「お嬢様、今日は旦那様がお帰りになられます」

嬢「お父様？」

セ「そうです、もちろん、人間でございます」

嬢「分かってますわ」

セ「おや、噂をすれば、お帰りになられたようでございます」

父「おお！嬢よ、会いたかったぞ！」

嬢「・・・」

父「はっはっは！照れているな！」

父「よし、お土産をあげよう！あけてごらん！」

嬢「・・・！」

嬢「りっぱな生にk

セ「旦那様ああああああああああ！！」

59 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 02:03:04.46

ID:WkvSlg0j0

寝ます

支援ありがとう

あとは任せたー

62 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 02:39:20.07

ID:GiLKUU+s0

親に捨てられた野生児の少女が、裕福な家庭の跡取りとして引き取られてお嬢様として教育され、成長していくシンデレラストoryかと思った。

66 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:40:30.48

ID:VtYoQ72U0

嬢「もぐもぐ・・・」

セ「おやおや、お嬢様、3時のおやつですか？」

嬢「よかったら貴方も召し上がりますか？」

セ「よろしいのですか？では是非。」

嬢「わかりました、先ほど木にとまって鳴いてたのを仕留めて・・・」

セ「あれほどセミを召し上がってはならぬとおおおおお！！」

67 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:44:26.63

ID:VtYoQ72U0

嬢「世間では砂風呂というのが流行っているそうですね」

セ「そのようですお嬢様。」

嬢「こう見えて私も近隣の方々とよく砂風呂に行くんですわよ」

セ「それはただの砂浴びです。」

68 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:46:27.73

ID:VtYoQ72U0

セバ「お嬢様！あれほど屋敷内でのマーキングはお止め下されと！」

69 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:47:04.93

ID:gZ5Ufn+i0

沖縄では食うらしいけどあれって美味しいの？ 蝉

70 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:48:20.34

ID:VtYoQ72U0

>>69

稲中では前野が食ってたぞ

72 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:55:35.46

ID:VtYoQ72U0

セ「どうしたのですか！？その傷は！？」

嬢「少しもめごとがありまして・・・まあ少々荒っぽいですが無事解決しました。」

セ「そんなことより早く手当てを！・・・ところで一体誰と？」

嬢「近所のフックんですわ。」

セ「ホッキョクグマッ！！」

フックン = ホッキョクグマ

このネタわかった人、あんたマニアック。

74 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:57:36.44  
ID:VtYoQ72U0

どうでもいいけどお嬢の名前は、

矢聖野エルザ (やせいの えるざ)

で脳内変換されてる漏れ。

75 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 03:58:25.36  
ID:8aa/docy0

保守しようと思えば再開していた  
な、何を言っているのかうんたらかんたら

フックンはわからんなwwwwwwww

76 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 04:00:01.13  
ID:VtYoQ72U0

>>75

「南国少年パプワくん」でg gれ

にしても前の人に比べてしょぼすぎるな俺・・・orz

78 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 04:02:28.22  
ID:VtYoQ72U0

チャッピーが拾ったホッキョクグマの子供にパプワ君がつけた名前。  
まあどうでもいいわwwww

とりあえずこんなクオリティでよかったら続けます、全然眠くないし。

79 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 04:08:51.78  
ID:VtYoQ72U0

メイド「そういえばうちの御屋敷って不思議と害虫が出ませんよね・・・」

セバス「お嬢様自ら害虫駆除を行っていますからな。」

メイド「ちょっ！そういうことは我々に任せるようつかえてくださいよ！」

セバス「いやいや、お嬢様なりの気遣いなんですよ。」

メイド「どういう意味です？」

セバス「普段御世話になってるメイドの方々の仕事を少しでも減らしたい。」

セバス「だからせめて害虫駆除だけでも私にやらせてください、と・・・。」

メイド「お嬢様・・・」

セバス「まあ実際は間食目的での狩りなだけなんですけどね。」

メイド「辞めさせろおおおおおおおおおお！！」

80 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/06(水) 04:14:13.41  
ID:VtYoQ72U0

セバ「けが人が倒れている！お嬢様！救急車を呼んでください！」

お嬢「救急車アアアアアアアアアアアア！！！」

セバ「誰がそんな原始的な呼び方しろつつたアアアア！！」

うん、パクリ。

82 : [ライフリー e63w6maeWI](#) : 2010/01/06(水) 05:05:11.56 ID:qSalxYfm0  
>>80って銀魂？

83 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/06(水) 05:23:33.71  
ID:hJdghAaY0

>>82

第二次世界大戦の時にあった話。  
電話が繋がらなかったらしい

85 : [以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします](#) : 2010/01/06(水) 07:20:04.24  
ID:WkvSlg0j0

嬢「おはよう、セバスチャン」

セ「おはようございます、お嬢様」

嬢「この”保守”って何ですか？」

セ「皆、お嬢様を心配してこの”すれっど”を守っているのです」

嬢「まあ」

嬢「・・・」

嬢「”ほかく”とはどう違うん

セ「全くの別物でございます」

----

ちょっと見に来たら残ってた  
蝉ワタ  
書いていいなら9時頃からのそのそ書きます  
ねもい

88 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 08:58:19.36

ID:WkvSlg0j0

父「ううむ、嬢がなついてくれない」

嬢「・・・」

父「・・・そうだ」

父「嬢、今日はどこかへ出かけよう！  
行きたい所はあるかい？」

嬢「大草原がよろしいですわ」

父「出来れば都市を指定してもらいたいなあ・・・ハハ・・・」

89 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 09:04:33.76

ID:WkvSlg0j0

嬢「・・・」ククク

嬢「・・・」ククク

嬢「・・・」ジリッ

嬢「・・・」パク

セ「今です！捕まえなさい！」

嬢「！！」ビクッ

嬢「何をするんですの！？」

セ「お嬢様、英会話のお時間でございます」

メイド「セバスチャン様、随分となれたものですね・・・」

90 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 09:16:23.81

ID:WkvSlg0j0

嬢「ウーーーーー」

セ「お嬢様、うなり声をお止め下さい」

嬢「ゴロゴロ・・・」

セ「可愛くしても駄目でございます」

91 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 09:44:59.71

ID:WkvSlg0j0

メイド「あら、お嬢様こんな所でお休みになられて」

嬢「ス・・・」

メ「なんてかわいらしい寝顔・・・」

嬢「ゴロゴロ・・・」

メ「！」

メ「だ、抱きしめたい！」

メ「で、でも、メイドの私ごとがお嬢様に触れるなんて・・・ああ」

メ「ちょっとだけ、ちょっとナデナデするだけなら・・・」ソ・・・

嬢「！！」ガッ

メ「ひっ！」

嬢「グルルルル・・・」

メ「ひえええ！申し訳ございませえええん・・・」タタタ・・・

92 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 09:47:18.24

ID:0Kxch3ZJ0

どういう育ち方すりゃこうなるんだw

93 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 09:56:46.20

ID:WkvSlg0j0

メイド「お嬢様、旦那様がどちらにいらっしゃるかご存知ですか？」

嬢「・・・あちらの方角ですわね」

メ「えーと、書斎でございますね。ありがとうございます」

セ「お嬢様」

嬢「何かしら、セバスチャン」

セ「嗅覚を頼りに人探しはお止めくださいませえええええ！！」

メ「・・・でも便利ですよ？」

セ「お前も頼るんじゃない！」

メ「ひええええ！申し訳ありませええええん・・・」タタタ・・・

97 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 10:19:33.32

ID:WkvSlg0j0

セ「旦那様」

父「どうしたセバスチャン。こんな時間に」

セ「お伺いしたいことがございます」

父「なんだ改まって」

セ「・・・何故、お嬢様をお引取りになられたのですか？」

父「・・・そのことか。まあ、お前にはそろそろ話してもいいだろう」

98 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 10:26:47.11

ID:WkvSlg0j0

父「もう5年も前になるか。  
ある市場で噂が立った。  
サバンナで獣に育てられた子供が売りに出ていると」

セ「・・・」

父「普通なら、見向きもしないただの噂だ。  
だが、なぜだか妙に惹かれてね。  
とある情報屋から真偽の程を聞き出したんだ」

父「噂は本当だった  
私はすぐにその子を買ってくれるよう  
申し出たんだ」

セ「それがお嬢様だったわけでございますね」

父「そうだ。  
だが一つ、私は思い違いをされていてね」

セ「何でございますか？」

父「獣っ娘かと思ったんだけど  
本当に野生児でなあ！はっはっはっは！」

セ「それが引き取った理由でございますか・・・？」

父「そうだよ？」

セ「何を考えてらっしゃるんですかあああああ！！」

99 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 10:37:15.49

ID:WkvSlg0j0

セ「真面目に聞いた私が馬鹿だった・・・」

嬢「セバスチャン、珍しく顔色が優れませんかわよ？」

セ「お嬢様・・・大丈夫でございます」

嬢「そう？ならいいのだけれど」

父「嬢、ちょっといいかね？」

嬢「あら、お父様、なんですか？」

父「お前、妹欲しくないか？」

セ「お止めくださいませええええええ！！」

101 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 12:07:47.33

ID:WkvSlg0j0

(学校)

嬢「男さん、ちょっと聞いても宜しいかしら？」

男「はい、なんでしょう？」

嬢「 ”調理実習” とは何ですか？」

男「ええと、普段嬢さんが食べている物を  
自分達で1から作る事を勉強するんですよ」

嬢「そうなんですの。  
それでは、早速お肉を調達しに行かなければなりませんわね」

男「ああ、材料は全て先生が用意してくれるそうですよ」

嬢「・・・！」

嬢「一人で全員分の獲物を・・・仕留めたということですか？」

男「え？」

嬢「え？」

102 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 12:43:08.70

ID:WkvSlg0j0

嬢「セバスチャン、学校で友達が出来ないのです」

セ「はて、それは弱りましたな  
何か原因がおりてございますか？」

嬢「分かりませんわ」

セ「では、お嬢様は学校では何をされておいでですか？」

嬢「飼育小屋のウサギをじーっと見つめたり」

セ「食べるつもりではございませんでしょうか？」

嬢「花壇の花を眺めたり」

セ「食べるつもりではございませんでしょうか？」

嬢「空をとぶ鳥を眺めたり」

セ「会話をするつもりではございませんでしょうか？」

嬢「失礼ですわね！

ちゃんと皆様にばれないように鳥語ではな

セ「もうばれてしまっておるようすな」

104 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 13:05:11.94

ID:WkvSlg0j0

(学校)

嬢「男さん、ちょっとよろしいかしら？」

男「はい」

嬢「その、ちょっとココではいいにくい事ですので  
放課後、屋上でお話しましょう」

男「分かりました。(何これフラグ?)」

嬢「お忘れにならないでね」

105 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 13:19:38.26

ID:WkvSlg0j0

(学校屋上 放課後)

嬢「男さん、お呼びして申し訳ありませんわ」

男「いえ、別に用事ありませんでしたから(ト`ト`キ)」

嬢「あの、それで、お話なんですが・・・」

男「・・・(ゴ`ウ)」

嬢「・・・もう気付いてるんですわよね？」

男「え!?!いや!・・・え?(こ、これは、告白フラグ!!)」

嬢「はっきりおっしゃっていただいて構いませんのよ？」

男「・・・な、なんとなくは、気付いてるといのか・・・」  
(これは、探りを入れているのか!? どうする僕!?)

嬢「・・・やっぱり、そうですわよね・・・  
私を見ていたら、皆様お気づきになりますわね・・・」

男「・・・僕は、構いませんよ」  
(ううっ!行ってしまえ!!)

嬢「・・・え？」

106 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 13:28:14.15

ID:WkvSlg0j0

男「僕は、嬢さんを受け入れる覚悟だってありますから」  
(言っちゃったよ！うは、自分でも恥ずかしい！)

嬢「・・・本当ですか？」

男「もちろんです」

嬢「では、隠していても仕方ありませんから  
お話しますわ」

男「・・・(忤-!!)」

107 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 13:29:42.73

ID:WkvSlg0j0

嬢「私・・・」

男「・・・(あー、もうデートとかどこ行けばいいんだろ？  
やっぱりお嬢様だしなあ、高級レストランとかそれより)」

嬢「野生児でしたの」

男「(そんでもって抱き合って近づく二人のきょり)・・・え？」

嬢「・・・」

男「・・・あれ、野生児・・・？」

108 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします : 2010/01/06(水) 13:34:11.72

ID:WkvSlg0j0

嬢「皆様、それに気付いて私を避けていらっしゃるのでしょうか？」

男「あ、ああ、そうですね・・・なんとなく違うなって・・・」  
(僕、今最高に恥ずかしいです><)

嬢「それで、男さんは私とお話してくださるので  
ご相談差し上げたいと思った訳ですわ」

男「・・・あ、はい！ま、任せといて下さい！！あはは・・・」

嬢「ありがとう！  
男さんにお話したら少し気が楽になりましたわ！」

男「それは、良かった、です」

嬢「では、また明日の放課後、ここで話して下さいます？」

男「！ は、はい、喜んで！」

嬢「良かった！  
それでは、また明日、御機嫌よう。」

々々...ギィバタン タンタタン...

男「・・・まあ、色々話す話題が出来てよかったかな・・・」

男「って、とんでもないことカミングアウトされたよな」

男「うん・・・どうするか・・・」

109 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 13:37:00.03  
ID:YSpgBIQN0

自分で「野生児でしたの」って告白するつーのもなんだかな

111 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 14:11:47.80  
ID:58rzkMKp0

男「あー...また折れちゃった...女さん、悪いけどもっかいお願いしていい？」

女「フフ、何回でも良いですわよ？」

ガリガリガリ

男「ありがとー」

女「いーえ、こちらこそご馳走様でした」

男「やっぱシャーペンより鉛筆だよなあー」

男友「ってというかよくお前ソレ使う気になるな...確かにめっちゃ削れてるけど...」

112 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 14:36:37.19  
ID:58rzkMKp0

男「お、こんな所にライターが...先生のかな？」

女「らいたあー...？」

男「えっ、嘘、もしかして女さん...ライター知らない？」

女「うっ...そ、それくらい知ってますわっ！！お嬢様だからって、世間知らず扱いしないで下さいませんこと！？」

男「ふーん、じゃあさココをこう持って」ギョッ

女「あ、う...///」

男「これ押してみてくださいる？」

女「コ、コレ...ですか？」

シボッ

女「ッ！！！！??」ズザアアア!!

男「あー...」

女「うあああああ...火っ...うう.....火iiiiiiii.....っ！！」ドキドキ

男「火はまだ女さんには早かった、と...」舩舩

男友「つーかもう原人以下じゃねえか」

113 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 15:16:55.10  
ID:WkvSlg0j0

嬢「という訳でセバスチャン、男さんに協力を依頼しましたわ」

セ「それで、彼はなんと？」

嬢「喜んで協力していただけるそうですわ」

セ「ほう、驚かれておりませんでしたかな？」

嬢「受け入れる覚悟はある、とおっしゃってらしたわ」

セ「それは中々のご学友でございますな」

嬢「これで気兼ねなく鳥語で話をd

セ「それはご自重なさいませ」

嬢「・・・犬g

セ「それもご自重なさいませ」

114 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 15:41:23.51  
ID:0Kxch3ZJ0

飼い犬じゃなく野良犬と仲がいいんだろうなあたぶん

115 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 15:42:49.91  
ID:MqET1WFK0

見た目はToLOVEるの添乗員みたいなのがいいナ

116 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 15:43:32.87  
ID:VtYoQ72U0

>>114

お嬢「飼い馴らされた犬はただの犬ですわ。」

117 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 16:16:51.57  
ID:WkvSlg0j0

メイド「ああ、チャーリー（犬）と戯れるお嬢様・・・愛らしい」

メイド「・・・駄目、好奇心とはいえ

わざわざチャーリーのおもちゃ箱から持ってきたボールを  
投げようだなんて・・・」

メイド「我慢、我慢よメイドおおおおお！」

ヒューン テンテン

チ「！！」ダッ  
嬢「！！」ダッ

メイド「すごい、チャーリーと互角に走ってらっしゃる！」

セ「メイドおおおおおお！！」

メイド「ひゃああつ！！」

父「4人で競争か、元気だな」

118 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 16:34:56.91  
ID:ehDpd3F20

犬のように追いかけるってことは、お嬢の横を男が走りぬいたら吠えながら追いかけてくるんだろうなあ

119 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 16:39:12.93  
ID:VtYoQ72U0

セ「おや・・・どうなされたのですか？」

メ「はい、近所の方にミカンを頂いたのです。」

メ「ですので皆さんで召し上がろうと・・・」

セ「これはこれは・・・では早速頂きますか、お嬢様もこちらへどうぞ。」

嬢「私は・・・いいです・・・。というより、今は近づかないでください・・・。」

セ「どうなされました？お嬢様？果物御好きだったでしょう？」

嬢「柑橘系は・・・、柑橘系の匂いだけはどうしてもだめなんです・・・。」

セ「ああ・・・」

120 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:16:22.38  
ID:yxqR68A5Q

久しぶりにいい新ジャンルを見つけた気がする

121 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:38:10.63  
ID:WkvSlg0j0

嬢「セバスチャン」

セ「何でございましょう」

嬢「裏口のアレ、どけて欲しいのですけれど」

セ「アレ、と申されますと？」

嬢「ペットボトルですわ」

セ「野性味が抜けてきたのはよいことですが  
まさか街中の野生に近づいていたとは」

122 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:42:28.41  
ID:WkvSlg0j0

セ「お嬢様、どうなされました？」

嬢「ちょっと、体調が・・・優れませんわ・・・」

セ「それは一大事でございます。  
ただ今主治医をお呼び致します」

セ「メイド！  
お嬢様の主治医に連絡を」

メイド「かしこまりました  
ところで、セバスチャン様」

セ「なんだ？」

メイド「ネズミ駆除用のクスリが見当たりませんがご存知では  
セ「救急車だ！今すぐ救急車をよべええええええ！！！」

123 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:46:18.43  
ID:bf+xHicR0

最近の新ジャンルでは一番好きだ  
がんばれ

124 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:46:35.48  
ID:VtYoQ72U0

セ「あれほど泥浴びをしてはならぬと！」

125 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:49:06.93  
ID:WkvSlg0j0

嬢「ねえ、セバスチャン」

セ「何でございましょう」

嬢「なぜ皆さんは食べ物を色々混ぜて食べるんですの？」

セ「何事も楽しむのが”人”でございます」

嬢「そうなんですの？」

セ「はい、それがたとえ食事であろうとも、楽しむ心を忘れてはいけませんぞ」

嬢「分かりましたわ」

嬢「私、爪とぎが楽しくて時間を忘れてしまいましたが、人間故の事だったのですね」

セ「やはり車の傷はお嬢様によるものでありましたか」

126 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 17:53:40.96

ID:WkvSlg0j0

父「嬢が未だになついてくれない」

父「・・・やはり、娘の心を知ることが大事か」

セ「旦那様、何をしておいでですか？」

父「ちょっと生肉でも食b

セ「丁度旦那様の主治医がおいででございますが？」

127 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:01:33.72

ID:WkvSlg0j0

(公園)

幼女「うあああああああん！」

幼女の親「ど、どうしたの！？」

幼女「うああああん！こわいよー！」

幼女の親「え！？何が怖い・・・ってキヤアアアアア！！

すごい勢いでジャングルジムを行き来する人影がああああ！！」

セ「お嬢様あああああああ！！！！」

嬢「ジャングルジムという名前に惹かれたのですわ」

セ「SP！今後お嬢様を公園及びそれに類似する場所に  
お嬢様を入れてはならんぞおお！！」

幼女「うあああああああああああああん！！！！」

128 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:02:03.16

ID:VtYoQ72U0

お嬢「セバスチャン・・・ちょっと相談に乗っていただけないかしら・・・」

セバ「よろしいですよ。何か悩み事でも？」

お嬢「フィラリアのことを考えると怖くて夜も眠れないんです・・・」

セバ「一生なりませんからご安心を。」

129 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:14:56.74

ID:JCIQ5E/00

動物園とか遊園地連れてったらどうなるんだ...

130 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:19:54.66

ID:VtYoQ72U0

>>129

世間話に花を咲かせるに決まってるだろJK

**131 : 以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:20:03.12

ID:YAwCFhd90

狼かなんかに育てられた姉妹の話 思い出した

132 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:20:23.13

ID:WkvSlg0j0

>>129

父「嬢！私と動物園に行こう！  
もちろん家族水入らずだぞ！」

嬢「・・・お父様、私、動物園は好きではありませんわ」

父「な、なぜだ！  
お前が一番好きそうな場所だと思ったのに！」

嬢「あそこは・・・牢獄ですわ・・・」

父「・・・すまなかった  
もうパパはしゃいだりしないよ・・・」

133 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:25:50.01

ID:VtYoQ72U0

動物園にて

嬢「こんにちは、ご機嫌いかが？」

象「おやおや、話せるのかい？」

嬢「はい、ところでお初にお目にかかりますね・・・どちらからいらっしゃったんですか？」

象「インドからです。」

嬢「まあ！？」

象「機械化の進行でリストラにあっちゃって・・・」

嬢&象「・・・。」

134 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:26:38.18

ID:WkvSlg0j0

(遊園地)

セ「お嬢様、ここが遊園地でございます・・・ってあれ？」

男性「大変だあああ！  
観覧車に人がぶらさがってるぞおお！！」

セ「いつのまにiiiiiiiiiiiiiiii！！」

135 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:33:38.05  
ID:WkvSlg0j0

嬢「お父様はお仕事は何をしてらっしゃるのかしら？」

セ「旦那様は貿易商を営んでおります。  
今、世界で一番成長している企業なのでございます」

嬢”「飛ぶ鳥に飛び掛る勢い” なのですね」

セ「覚えてたてを使ってみたいのは分かりますが  
少し滲み出ておいででございます」

136 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:41:50.23  
ID:WkvSlg0j0

(学校 理科室)

嬢「今日はカエルの解剖ですわね・・・」

男「嬢さん、駄目ですよ？」

嬢「ま、まだ何も言ってませんわ！」

男「口が半開きでよだれがでてますけど？」

嬢「！」

嬢「それにしても、細かい作業は苦手ですわ」

男「それに・・・なんというか・・・僕は苦手です」

嬢「又ーなら簡単ですのに」

男「！！」

137 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:53:17.14  
ID:WkvSlg0j0

嬢「寝ている場合じゃありませんわセバスチャン！！」

セ「はっ！ ど、どうされましたかな？」

嬢「宇宙人が来るのよ！ 支配されてしまいますわ！」

セ「な、何を仰っているのやらさっぱり・・・」

嬢「シマウマごときに遅れをとるわけには行きませんわ！！」

セ「なるほど、いまさらアレの影響でございますか」

139 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 18:59:48.68  
ID:WkvSlg0j0

嬢「ウーーーー！」

メ「ウー！」

父「ヴーーーー！！」

セ「メイド！ また変な遊びをはやらせておるな！」

メ「ひゃあっ！ も、申しわk

父「いや、私がさそったんだ」

セ「・・・私、仕える所を間違ったような気がして参りました」

父「そ、そんな事いうな！ そんな目で見ろなあ！」

140 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 19:04:17.84  
ID:WkvSlg0j0

セ「よろしいですか？ お洋服を汚してはいけませんぞ」

嬢「分かってますわ」

犬「キャンキャン」

嬢「はいはい、今行きますわ」

セ「お待ち下さい！」

嬢「何かしら？」

セ「なぜ服のボタンを外しておられるので？」

嬢「だってセバスチャンが

セ「汚れないように静かにお遊び下さいと言う意味でございます」

142 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 19:42:36.87  
ID:WkvSlg0j0

メ「きゃああ！」

セ「どうした！？」

メ「夕飯の材料と一緒においいたドッグフードが盗まれてます！」

セ「お嬢様アアアアア！！」

セ「さあ、隠した物をお出し下さいませ」

嬢「何のことですか？」

セ「ドッグフードを食べてはなりませんとあれほど・・・」

嬢「わ、私じゃありませんわよ！」

セ「だまされませんぞお嬢様！」

嬢「私なら、夕飯に使う生肉を持ち去りますわ！」

セ「・・・そういう説得はお止め下さい・・・」

メ「セバスチャン様、すみません、洗剤と間違っ  
てしまいました・・・」

セ「メイドオオオオオオ！！」

143 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 19:49:16.52  
ID:WkvSlg0j0

セ「お嬢様、本日より仕えます庭師でございます」

庭「どうも、お嬢様」

嬢「あら、よろしく願いますわ  
でもどうして急に？」

セ「お嬢様が壁のツタをお使いになって  
部屋へ登られるからでございます！！」

庭「・・・大丈夫かね、ここ」

144 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 20:00:02.26  
ID:WkvSlg0j0

テレビ『ただ今、都会市の絶景スポット、並木通りでは  
銀杏の木が鮮やかに色づいております  
お出掛けの方は・・・』

嬢「・・・登りたい(ホッ)」

セ「SP！都会市の並木通りを緊急警備！！」

146 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 20:11:18.28  
ID:WkvSlg0j0

庭「～」

嬢「庭師、この伐った枝は使いますの？」

庭「いえいえ、挿し木をする訳でもねえですし」

嬢「では、いただいてもよろしいかしら？」

庭「それはよろしいですが・・・なんに使うんです？」

嬢「雨風を凌ぐのにもってこいなんですよ」

庭「あ・・・雨風、でやすか・・・」

147 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 20:18:49.98  
ID:WkvSlg0j0

お嬢様が野性的じゃなくなってきたので潮時かも  
見に回ることになります

149 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 20:37:54.48  
ID:8aa/docy0

発情期をせずに見に回るとな

150 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 20:44:11.66  
ID:Vxx7AgaD0?

sssp://img.2ch.net/ico/32\_2.gif

嬢「お父様、食べた後のお魚の骨にお茶をかけたらおいしいですわね」

152 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 21:46:04.95  
ID:58rzkmKp0

女「くんくん...」

男「ん、どうかした？」

女「近くから、何か...イカみたいな匂いがしますわ.....」ククク

男「うっ...」（寝起きの一発が...）

女「男さん、もしかして...」

男「さ、先行ってるねー！！アハハハ！！」ダッ

女「男さーん！！私にも股間当たりから芳しい匂いを発する、イカの獲り方教えてくださいなー！！」ダダダ

男「いやああああああああああ！！」

153 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 22:00:56.06  
ID:58rzkmKp0

男「はあ...はあ...よっしゃ、ギリギリセーフ.....」

女「危なかったですわね、あら？」

男「目覚まし忘れちゃっててね.....って」

女「.....」ハハハ

男「何してはるんですか女さん」

女「ふふっ...ねぐへついてまふ...」ハハハ

男「止めん、皆の視線が痛...あんっ...」

女「みだひなみは大事でふわよ？」ハハハ

男「ち、ちょっと...ん...分かったから、首は弱いから止め...」

女「～」ハハハハハハ!!

男「らめええええええええええ!!そこはらめえええええええ!!」ビクビク

154 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 22:40:20.43  
ID:58rzkMKp0

女「ふぁ...あ...ダ、ダメですわ...男さんと話しているのに.....」

男「いや気にしないでいいよ」

女「ですけど...」トト

男友「この時間帯になると急に寝始めるよな、女さんって」

女「すう...すうー.....」

男「本来、夜行性なのかもな」

男友「しかも申し訳無さそうにしといて、隅に移動して丸まって寝るのな」

女「むにゃ...」

男「外敵を警戒してるんだろ。気を付けろよ、迂闊に近づくと噛まれるぞ？」

男友「.....」

女「男、さん...うふふ...おかしいですわ.....」

男「フフ...続きは夢の中で、か」

男友「何故だろう、ちっとも羨ましくない不思議」

難しいよ、誰もいないよ

155 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 22:50:26.14  
ID:JCIQ5E/00

俺がいるよッ!?

156 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 23:05:46.56  
ID:yxqR68A5Q



ID:VtYoQ72U0

嬢「こうやって爪に毒を塗れば確実に仕留められますわ・・・」

セ「おお・・・進化しておられる」

165 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 23:38:23.09

ID:58rzkMKp0

あら、意外といたのね

166 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 23:44:41.07

ID:VtYoQ72U0

>>165

ネタはないけどな

ROMりながら適当に書いてる

167 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 23:57:20.97

ID:5igIP0IA0

救急車のサイレンに異状に興奮するお嬢様 まだ？(・・)っ/□ チン

168 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/06(水) 23:59:26.24

ID:VtYoQ72U0

>>167

犬なんかはよくそれに合わせて遠吠えを・・・おっと誰か来たようだ

169 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/07(木) 00:06:02.34

ID:U1eQ94+P0

セ「お嬢がどこにいったかしらんか？」

メ1「知りません」

メ2「わたしも」

メ3「知りませんがすぐに呼べますよ」

セ「おおすぐ呼んでくれ 音楽の先生がお待ちしておるのだ」

メ3「少々お待ちを・・・」ごそごそ・・・「・・・・・・・・・・・・・・・・」

セ「犬笛でよぶなあ～！！」

こんなもんしか書けんので寝る

170 : **ついか** : 2010/01/07(木) 00:06:47.38 ID:U1eQ94+P0

メ2「あっ 先生が来た！！」

171 : **以下、名無しにかわりましてVIPがお送りします** : 2010/01/07(木) 00:06:56.39

ID:GxTHcu030

>>167

嬢「呼んでる・・・呼んでますわ・・・」

嬢「何ですの、この、湧き上がる、感情は」

嬢「ああ、もう、我慢できませんわ！」

ヒ°-ホ°-ヒ°-ホ°-

嬢「あオオオ ムゲッ！」

セ「近所迷惑にございます」

ヒ°-ホ°-ヒ°-ホ°-ヒ°-ホ°-

-----

お休みなさいませ